

第5次ちば中小企業元気戦略における事業計画書（令和7年度）

【計24指標】

第1 成長の後押し【9指標】

社会目標：開業率、製造品出荷額等、年間商品販売額

施策項目		補助指標
1(1)	起業・創業への支援	チャレンジ企業支援センターにおける起業・創業相談件数
1(2)	成長産業への参入促進	医療機器等の共同開発件数（累計）
		テストマーケティング等への延べ参加事業者数
		洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けたセミナーや商談会の開催件数
1(3)	経営革新等への支援	経営革新計画承認件数
1(4)	販路開拓の促進	販路に関する相談件数
1(5)	デジタル化・DXの実現に向けた支援	デジタル技術の活用・実践に向けた伴走型研修の参加企業数（累計）
2	産学官連携・企業間連携の促進	産学官等の連携に関する相談等支援件数
3	研究開発力や技術力向上等への支援	県産業支援技術研究所等による中小企業等への技術相談・支援件数

第2 経営基盤の強化【5指標】

社会目標：県内企業倒産件数

施策項目		補助指標
1(1)	経営課題の解決に向けた伴走支援	チャレンジ企業支援センター事業において行う専門家派遣企業数
1(2)	円滑な資金調達への支援	県制度融資の融資件数
1(3)	事業承継への支援	事業承継・引継ぎ支援センターによる相談件数
2	SDGsやカーボンニュートラルの取組の促進	ちばSDGsパートナー登録数
3	リスクマネジメントに係る支援	チャレンジ企業支援センター事業において行うBCPセミナー受講者数

第3 中小企業の人材の確保・育成・定着【5指標】

社会目標：完全失業率

施策項目		補助指標
1(1)	多様な人材の確保への支援	若年者の就労支援施設において、新規登録した求職者に対する正規雇用として就職した者の割合
		女性・中高年齢者の就労支援施設において、新規登録した求職者に対する就職者の割合
		障害者雇用率達成企業の割合
1(2)	人材育成への支援	県立テクノスクールにおける在職者訓練（ちば企業人スキルアップセミナー）事業の受講者数
2	多様な働き方を実現する環境整備	「社員いきいき！元気な会社」宣言企業登録事業所数

第4 中小企業と地域活性化【5指標】

社会目標：年間商品販売額【再掲】、観光総消費額、宿泊客数、県内への企業立地件数

施策項目		補助指標
1(1)	地域資源を活用した新商品開発・事業活動の促進	マッチングイベント及び地域連携コーディネーター等によるマッチング件数
1(2)	観光振興を通じた地域活性化	県観光WEBサイトアクセス件数
2(1)	地域と連携した商店街の活性化	地域商業活性化コーディネーター派遣回数
2(2)	企業誘致の促進	企業訪問件数
2(3)	多様な主体の連携による地域課題解決の促進	企業と企業・市町村等とのマッチング件数

○社会目標

基本的方向	指標	指標の解説	現状	目標
第 1 中小企業の 成長の後押し	開業率	雇用保険事業年報における、当該年度に雇用関係が新規に成立した事業所数を前年度末の適用事業所数で除した割合	6.0% (平成28年度～ 令和2年度平均)	増加を目指します (令和4年度～ 7年度平均)
	県内製造品出荷額等	従業員4人以上の事業所における、1年間の製造品出荷額、加工賃収入額、修理料収入額及び製造工程から出たくず・廃物の出荷額とその他収入額の合計	12兆5,183億円 (令和元年)	増加を目指します (令和7年)
	県内年間商品販売額	卸売業又は小売業において、一定の場所(一区画)を占める事業所における有体商品の販売額	12兆2,183億円 (令和元年)	増加を目指します (令和7年度)
第 2 中小企業の 経営基盤の強化	県内企業倒産件数	負債総額1,000万円以上の倒産企業を集計	235件 (令和4年)	
第 3 中小企業の人材の 確保・育成・定着	完全失業率	労働力人口(就業者及び完全失業者)に占める完全失業者の割合	2.7% (令和2年)	減少を目指します (令和7年)
第 4 中小企業と 地域活性化	県内年間商品販売額【再掲】	卸売業又は小売業において、一定の場所(一区画)を占める事業所における有体商品の販売額	12兆2,183億円 (令和元年)	増加を目指します (令和7年度)
	観光総消費額	本県を訪れた観光入込客の県内での消費の総額(観光入込客数(実人数)と観光消費額単価を掛け合わせることで算出)	7,931億円 (令和2年)	1兆4,950億円 (令和7年)
	宿泊客数	観光客の利用が大半を占めると推察される県内宿泊施設の宿泊客数	8,997千人 (令和2年)	20,100千人 (令和7年)
	県内への企業立地件数	各年1～12月の製造業等、研究所及び物流施設等の本県への立地件数(1,000㎡以上)	62件 (平成29年～ 令和2年平均)	180件 (令和4年～ 令和7年平均)

1 中小企業の成長の後押し

1 意欲的な取組の促進

(1) 起業・創業への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
若年層のアントレプレナーシップ向上のため、小中学生を対象としたB to B型起業体験イベントや大学生等を対象としたワークショップなどに取り組み、起業を志す人材の育成を進めます。	ちば起業支援事業（ちば起業家育成事業）	18,000	18,000	18,000
起業機運を醸成するとともに優秀な起業家を発掘・育成していくため、起業家交流会やビジネスプランコンペティションを開催し、県内での起業を促進します。	ちば起業支援事業（ちば起業家応援事業）	13,800	12,322	14,800
千葉県産業振興センターにおいて、起業・創業に必要な情報・ノウハウの提供や、税務・法律関係等の専門的な経営相談を行うなど、事業計画の策定から事業化まで一貫した支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422の一部	433,655の一部	474,387の一部
革新的なベンチャー企業に対して、メンターや専門家を派遣し、成長段階に応じたきめ細やかな伴走型の集中支援を行うことにより、事業展開を加速させます。	革新的ベンチャー企業成長促進プログラム事業	25,000	24,985	25,000
若者、女性などの幅広い層による起業・創業を促進するとともに、事業承継に伴う第二創業など、多様な形態の起業・創業を支援します。				

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
チャレンジ企業支援センターにおける起業・創業相談件数	目標値		278件	302件	339件
	実績値	312件	428件	366件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○チャレンジ企業支援センターでの相談対応に加え、よろず支援拠点や各商工会議所、商工会などの支援機関でも創業に係る相談体制を充実させており、引き続き、これら支援機関での相談対応をはじめとする創業支援体制について周知し、地域における起業・創業を支援していく。					

1 中小企業の成長の後押し

1 意欲的な取組の促進

(2) 成長産業への参入促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
市町村や関係機関と連携して、地域未来投資促進法等を活用して、地域特性を活かし、地域経済をけん引する事業を行う中小企業等を支援します。	「地域未来投資促進法」の運用	0		
医療機器開発の経験・知識を有する専門人材であるメディカル・コンシェルジュを配置し、医療現場からのニーズの集約、企業への情報提供、医療機関・医療機器メーカーと優れた技術を有するものづくり企業のマッチング、試作品開発や事業化を進めるための相談など、製品開発から販路開拓まで総合的な支援を行います。	健康・医療ものづくり推進事業（医療機器等開発・交流拠点創出事業）	37,380	32,201	42,760
かずさDNA研究所の研究成果を活用し、中小企業との共同研究や技術支援を行い、バイオエコノミー社会の実現に向けた取組を支援し、新事業を創出します。	かずさDNA研究所研究促進事業	1,295,332	1,295,332	1,373,782
県産農林水産物などの地域資源を活用した商品について、開発段階から商品改良、販路開拓等まで一貫した相談対応を行うとともに、消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるため、テストマーケティング等の実施への支援を行います。	ちばのキラリ商品支援事業（販売展開支援）	15,000	14,977	17,000
洋上風力発電をはじめとした本県の再生可能エネルギー拠点としてのポテンシャルを最大限活かし、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、発電事業への県内企業の参入促進や、関連産業の県内集積を図ります。	海洋再生可能エネルギー導入・産業創出研究事業	51,000	23,294	51,000

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
①医療機器等の共同開発件数（累計）	目標値		95件	105件	115件
	実績値	85件	95件	105件	
②テストマーケティング等への延べ参加事業者数	目標値		80社	80社	80社
	実績値	246社	253社	225社	
③洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けたセミナーや商談会の開催件数	目標値		4回	5回	3回
	実績値	4回	5回	1回	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ①引き続き、ニーズの掘り起こしを行うとともに、ものづくり企業とのマッチングに取り組めます。 ②引き続き、消費者ニーズを捉えた商品改良につなげるためのテストマーケティング等に取り組めます。 ③引き続き、地域経済の活性化に向けて、洋上風力関連産業への県内企業の参入促進に向けた勉強会や商談会等を開催することで、関連産業に参入する県内企業の増加を図っていく。					

1 中小企業の成長の後押し

1 意欲的な取組の促進

(3) 経営革新等への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
経営革新への取組を通じて、他のモデルとなるような実績を達成している企業を表彰するとともに、事例集を作成し、中小企業の経営革新への取組を促進します。	経営革新等普及促進事業	631	483	631
中小企業が多様化する市場ニーズに柔軟に対応するため、新商品・サービスの開発や提供に取り組むための経営革新計画の作成を支援します。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422 の一部	433,655 の一部	474,387 の一部

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
経営革新計画承認件数	目標値		72件	73件	49件
	実績値	38件	40件	27件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○中長期計画である経営革新計画については、物価高騰等、対応すべき喫緊の課題が発生したことから、中小企業からの申請が少なかったものと考えられる。引き続き、企業の成長発展に対する経営革新計画策定の重要性を周知し、申請・相談件数の増加を図る。					

1 中小企業の成長の後押し

1 意欲的な取組の促進

(4) 販路開拓の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
千葉県産業振興センターに、経験豊富な販路アドバイザーを配置し、自社製品や新技術の開発を進める中小企業等の抱える販路開拓に関する課題等にアドバイス等を行うとともに、ECサイトの活用やブランディング、情報発信などの取組を支援します。	中小企業販路開拓総合支援事業（専門家による販路開拓支援）	11,160	9,591	12,768
県内中小企業が製造する優れたものづくり製品や独創的な製品を認定し、県のホームページで情報発信するとともに、製品の販路開拓を支援することによって、企業の知名度向上を支援します。	千葉県ものづくりの魅力発信事業	23,507	23,245	22,997
海外販路開拓などの海外展開を支援するため、JETRO（日本貿易振興機構）等の関係機関と連携した貿易投資相談、国際見本市や海外展示商談会等への出展支援、海外の現地調査を行います。	日本貿易振興機構千葉貿易情報センター支援事業	19,672	19,672	20,072
	海外展開支援事業	32,610	28,320	29,600
中小企業の海外取引の促進を図るため、アドバイザーの配置や、専門家の派遣、海外販路拡大セミナー等を行います。	中小企業海外販路拡大支援事業	9,964	9,158	9,964

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
販路に関する相談件数	目標値		240件	240件	240件
	実績値	248件	221件	275件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○産業振興センターにおいて、技術力や製品開発力などを持った企業がさらに発展できるよう、販路開拓の支援を拡大していく必要があります。優れた県内企業の製品を「千葉ものづくり認定製品」として認定する取組を進めるとともに、県外での発注案件の開拓や下請け中小企業の技術力や製品を大手企業に提案する場の提供などを行っていきます。					

1 中小企業の成長の後押し

1 意欲的な取組の促進

(5) デジタル化・DXの実現に向けた支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
デジタル技術の導入が進まない中小企業に対し、導入効果や身近な中小企業の導入事例などに関するセミナーを開催し、デジタル技術の普及啓発を促します。	中小企業デジタル技術活用支援事業	4,604	3,228	4,604
千葉県産業振興センターにおいて、専門家による窓口相談や専門家派遣等の伴走支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422の一部	433,655の一部	474,387の一部
中小企業等の連携による、デジタル技術を活用した生産性向上や業務変革、新産業の創出に向けた先進的な取組に対する助成制度を充実させることを通じて、成功事例を創出し、その成果を県内に普及させます。	中小企業デジタル技術活用支援事業 (先進的なデジタル技術を活用した実証実験プロジェクト)	40,000	36,100	40,000
中小企業がデジタル技術を導入するに当たって、必要となる知識の普及啓発、伴走型の研修の実施や専門家派遣等による支援を通じて、各企業の状況に応じた人材育成等の支援を行います。	中小企業デジタル技術活用支援事業 (デジタル人材育成のための取組)	12,700	14,068	12,700

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
デジタル技術の活用・実践に向けた伴走型研修の参加企業数（累計）	目標値		55社	70社	86社
	実績値	37社	54社	70社	
【課題と今後の対応】 R 6⇒R 7 ○県内中小企業が切れ目なく支援を受けられるよう、金融機関や支援機関との連携を強化するとともに、企業の潜在的なニーズをよりの確に汲み取り、適切な支援につなぐことができるよう、プッシュ型支援についても強化する必要があります。 ○プッシュ型支援スタッフの勉強会を実施することで支援員のスキル向上を図り、企業の支援ニーズを的確に把握し、具体的な支援に結び付けられるようにするなど取組の強化を図るほか、引き続きデジタル技術の導入事例を分かりやすく伝えるセミナーや人材育成を目的とした実践型研修を行うとともに、金融機関や支援機関とのネットワークを活用した中小企業とITベンダーとのマッチング支援等を行っていきます。					

1 中小企業の成長の後押し

2 産学官連携・企業間連携の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
企業間、企業・大学間の連携の仕組みづくりのためのネットワークの形成を促進し、マッチングを図るとともに、専門のコーディネーターを配置し、社会ニーズに対応した新技術等の開発を支援します。	新事業・新産業創出支援事業（新事業・新産業創出支援事業費補助金）	37,999	34,950	32,511

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
産学官等の連携に関する相談等支援件数	目標値		600件	600件	600件
	実績値	518件	524件	552件	

【課題と今後の対応】R 6⇒R 7
 ○専門的な知識や経験を有し、研究機関の技術シーズや企業の技術的課題等を踏まえて共同研究をコーディネートできる人材の確保に尽力するとともに、産学官連携による取り組みを一層促進するため、研究開発コーディネーターによる企業訪問を通じて、支援が必要な企業の継続的な掘り起こしが必要です。
 ○引き続き研究開発コーディネーターによる相談を実施するとともに、千葉県産業振興センターが事業管理機関となり、県内中小企業、大学、産業支援技術研究所が研究等実施機関となる国の補助金を獲得するなど、産学官連携に繋がる効果的な活動を行っていきます。

1 中小企業の成長の後押し

3 研究開発力や技術力向上等への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
製品の付加価値化を図るための技術開発や、新たな事業を展開するための新商品開発等に要する費用の一部を助成します。	ちば中小企業元気づくり基金事業（新商品・新技術開発助成）	21,157	17,236	22,999
千葉県産業支援技術研究所や東葛テクノプラザ等の技術支援機関が先端・専門技術に関する身近な相談相手として、研究・技術開発から人材育成等に至るまで、技術的な課題に対する様々な相談に対応します。	中小企業等技術力高度化支援研修事業	1,000	576	1,000
	東葛テクノプラザ管理運営事業	262,748	262,748	257,000
関係機関と連携して、知的財産権の取得や保護等に関する個別の相談に対応し、中小企業の優れた技術や独創的な製品における知財の活用、保護を支援します。	新事業・新産業創出支援事業（中小企業知財活用支援事業費補助金）	2,140	1,987	2,140

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
県産業支援技術研究所等による中小企業等への技術相談・支援件数	目標値		1,760件	1,900件	2,200件
	実績値	1,741件	1,877件	2,015件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○県内企業を積極的に訪問し、支援メニューの周知や情報提供を行い、支援機関の利用を促進します。 ○企業ニーズに応えられるよう機器・設備の充実や、最新技術に関する研修等を通じた県職員のスキル向上など、支援機能の強化に努めます。					

2 中小企業の経営基盤の強化

1 多様な経営課題への対応

(1) 経営課題の解決に向けた伴走支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業が生産性向上や事業再構築等の意欲的な取組を行う際の課題解決に向けて、千葉県産業振興センターのプロジェクトマネージャーによる相談対応を行うとともに、更に専門的な対応が必要な場合には、取組内容に応じた適切な専門家による窓口相談・派遣等の伴走支援を行います。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422 の一部	433,655 の一部	474,387 の一部
県内各市町村に設置され、地域の身近な相談窓口である商工会や商工会議所等において、県内各地域の中小企業者等が気兼ねなく相談できる体制を整備します。	小規模事業経営支援事業費等補助金	2,625,303	2,368,990	2,811,653
各種セミナーやイベント等の開催案内や助成制度等に関する情報を千葉県産業振興センターのメールマガジンで定期的に発信するとともに、県においても、ホームページやSNSの充実を図ることにより、中小企業に対する情報発信を強化します。	千葉県産業情報ヘッドライン等による情報発信	900	600	900

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
チャレンジ企業支援センター事業において行う専門家派遣企業数	目標値		74社	74社	84社
	実績値	118社	95社	94社	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○近年の物価高騰等の経済状況の急激な変化を受け、中小企業の相談・支援ニーズが高まっていることから、引き続き無料専門家派遣等の支援を実施する必要がある。 ○今後は、中小企業を取り巻くビジネス環境や国の動向等を注視し、必要な支援体制の構築を図っていく。					

2 中小企業の経営基盤の強化

1 多様な経営課題への対応

(2) 円滑な資金調達への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業の資金調達の円滑化を図るため、金融機関や信用保証協会等と連携して中小企業向けの融資である制度融資を実施し、創業、事業承継、事業再生、環境保全や小規模事業者向けなど、事業目的や企業規模に応じた資金を提供します。	中小企業振興資金事業	340,000,000	227,800,000	300,000,000

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
県制度融資の融資件数	目標値				
	実績値	18,210件	20,853件	21,522件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○多様化する中小企業の資金需要に対する資金繰り支援を行い、様々な中小企業の経営基盤が安定するために必要な県制度融資を一層活用していただくため、より利用しやすい制度への見直しや更なる制度の周知を図る。					

2 中小企業の経営基盤の強化

1 多様な経営課題への対応

(3) 事業承継への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
計画的な事業承継を促進するため、支援機関や金融機関等と連携したネットワークによる支援ニーズの掘り起こしを行うとともに、専門家による企業訪問を通じて、経営者の「気づき」と「早期取組」を促します。	事業承継支援事業（事業承継支援緊急対策事業、ちば次世代承継推進事業、事業承継支援助成金事業）	98,500	82,928	98,500

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
事業承継・引継ぎ支援センターによる相談件数	目標値		571件	571件	738件
	実績値	776件	844件	770件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○中小企業の経営者の高齢化が進み、後継者の不在によって、事業の継続を断念する事態の増加が懸念されることから、引き続き県内の関係機関と連携して、中小企業の事業承継の意識付けが図られるよう取組を進めるとともに、相談窓口の充実等、支援体制を強化していく。					

2 中小企業の経営基盤の強化

2 SDGsやカーボンニュートラルの取組の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
社会の様々な分野におけるSDGs達成に向けた自発的な取組を後押しするために創設した「ちばSDGsパートナー登録制度」を活用し、中小企業がSDGsを「自分ごと」として認識し、持続的な経営につなげていこう、普及啓発を行います。	持続可能な地域づくりに向けた連携推進事業 (ちばSDGsパートナー登録制度)	2,000	1,025	2,000
観光事業者等が行う、教育旅行の体験プログラムに学校からのニーズが高いSDGsの学習要素を取り入れた取組を支援します。	教育旅行SDGs体験プログラム造成事業	7,700	7,695	1,440
カーボンニュートラルに取り組む中小企業の相談にワンストップ相談窓口で対応し、再生可能エネルギーの活用や省エネルギー設備の導入等を支援します。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422 の一部	433,655 の一部	474,387 の一部

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
ちばSDGsパートナー登録数	目標値		増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す
	実績値	1,754件	2,063(内7件辞退)	2,496(内7件辞退)	
【課題と今後の対応】R6⇒R7 ○SDGsの目指す社会の実現には、より多くの団体の理解を促す必要があることから、啓発物資の作成やセミナーの開催など、ちばSDGsパートナー増加のための事業を引き続き実施する。					

2 中小企業の経営基盤の強化

3 リスクマネジメントに係る支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業が、リスクマネジメントの重要性を理解してBCP等の策定に取り組めるよう、セミナー等を開催するとともに、BCP等の関連情報や計画の策定事例を提供することで、普及啓発を図ります。	チャレンジ企業支援センター事業	449,422 の一部	433,655 の一部	474,387 の一部
自然災害に加え、サイバー攻撃、感染症、電力需給のひっ迫など様々なリスクに備えるため、BCP策定講座の開催や個別コンサルティングの実施、更には千葉県産業振興センターにおける相談窓口や専門家派遣といった取組を通じて、中小企業によるBCP等の策定や見直しに対する支援を行います。	BCP策定支援事業	0	0	0

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
チャレンジ企業支援センター事業において行うBCPセミナー受講者数	目標値		30人	20人	20人
	実績値	28人	33人	26人	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○経営リスクが多様化する中、事業継続計画（BCP）策定は重要性を増しており、BCP策定の重要性を周知する必要がある。引き続き関係機関と連携し、セミナーの周知を行うとともに、県Facebook等の手段での周知に努める。					

3 中小企業の人材の確保・育成・定着

1 多様な人材の確保・育成への支援

(1) 多様な人材の確保への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
①中小企業と若者が相互に理解を深め、希望に合う就職・採用を行うため、中小企業と若者の交流イベントや職場見学などを実施します。	ジョブカフェちば事業（採用ミスマッチ解消支援事業）	163,452	154,228	162,500
②中小企業における女性や高齢者の活躍を促進するため、企業向けの採用・定着に関するセミナー等を開催するとともに、コーディネーターによる企業の意向と求職者のニーズを一致させるオーダーメイド型の職業紹介や、企業と求職者との交流会を行います。	千葉県ジョブサポートセンター事業（女性チャレンジ応援事業）	99,805の一部	99,775の一部	99,805の一部
	千葉県ジョブサポートセンター事業（シニアワーカー活躍促進事業）			
③中小企業への就職に向けて、障害のある人のそれぞれの能力や障害特性を踏まえた相談や訓練、職場実習などの就労支援を行います。	職業訓練校管理費（障害者テクノスクール）	675,318の一部	472,405の一部	942,725の一部
	障害者雇用サポート事業	35,981	33,488	35,981

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
①若年者の就労支援施設（ジョブカフェちば）において、新規登録した求職者に対する正規雇用として就職した者の割合	目標値		47.8%	57.8%	52.5%
	実績値	47.8%	52.0%	59.5%	
②女性・中高年齢者の就労支援施設（千葉県ジョブサポートセンター）において、新規登録した求職者に対する就職者の割合	目標値		23.9%	28.2%	24.4%
	実績値	31.2%	24.1%	17.8%	
③障害者雇用率達成企業の割合	目標値		増加を目指す	増加を目指す	増加を目指す
	実績値	50.2%	52.6%	47.3%	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ①人材不足が続き、企業の採用意欲が高い水準で保たれている中において、ジョブカフェちばを採用活動に利用する企業数が高止まりしていることから、教育機関と連携し、学生などの若年者への周知を積極的に行い、引き続き、ジョブカフェちばを利用する若年求職者の掘り起こしに努めます。 ②千葉県ジョブサポートセンターでは、多様な働き方に対する関心の高まりなどにより増加する求職者の支援ニーズに的確に対応していく必要があります。当センターにおいて、再就職のための相談から職業紹介、就職後のフォローまで、求職者のニーズに応じたきめ細かい支援を行います。 ③令和6年4月に引き続き、令和8年7月に法定雇用率が引き上げられるため、障害者及び企業の双方に対する更なる支援が必要となることから、双方のニーズを適切に把握するとともに、関係機関等と連携しながらきめ細やかな支援を行い、障害者の就労及び企業の障害者雇用を促進していきます。					

3 中小企業の人材の確保・育成・定着

1 多様な人材の確保・育成への支援

(2) 人材育成への支援

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業の人材育成を支援するため、テクノスクールにおいて、地域の企業ニーズに合わせて予めコース内容を設定した「メニュー型」と、個別の企業の要望に応じた「オーダー型」の在職者訓練を行い、技能・知識の習得や資格取得を支援します。	ちば企業人スキルアップセミナー事業	6,851	4,920	8,187
介護、保育、建設等の人手が不足している分野の中小企業に人材を供給するため、離職者を対象に、大学、専修学校、企業等の教育訓練機関を活用した委託訓練を実施します。	離職者等再就職訓練事業	1,304,752	635,468	1,292,836
県内の卓越した技能者を表彰するとともに、技能五輪などの各種技能競技大会へ若年技能者の参加を推進し、技能振興を図ります。	技能振興事業	4,677	2,595	4,802
テクノスクールの全訓練科において、デジタル化の進展に対応するための基礎的なＩＴリテラシーなどの習得に向けた訓練カリキュラムの導入・拡充を図ります。	職業訓練校管理費	675,318	472,405	942,725

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
テクノスクールにおける在職者訓練（ちば企業人スキルアップセミナー）事業の受講者数	目標値		200人	200人	200人
	実績値	196人	209人	163人	
【課題と今後の対応】 R 6⇒R 7 ○昨年度に引き続き、デジタル人材育成を拡充する必要がある。また、企業から依頼されて実施するオーダー型のセミナーについて、在職者訓練を担当する講師や指導員の不足等により引き受けられない事象があることから、講師、指導員の人材確保が必要である。さらに、応募者がいないなどの理由で中止となったコースが増えていることから、県内企業への広報の更なる充実が必要である。					

3 中小企業の人材の確保・育成・定着

2 多様な働き方を実現する環境整備

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
働き方改革やテレワーク導入に取り組む中小企業に対して、各分野の専門家を派遣し、企業のニーズに合わせた支援を行います。	多様な働き方推進事業（アドバイザーの企業等への派遣）（旧：ちばの「新しい働き方」推進事業）	50,000 の一部	42,998 の一部	50,000 の一部
多様で柔軟な働き方の推進に積極的に取り組む中小企業を募集・登録し、取組状況に応じた区分を設けて公表することで企業の更なる取組を促進し、中小企業の人材確保を支援します。	多様な働き方推進事業（“社員いきいき！元気な会社”宣言企業の登録・公表）（旧：ちばの「新しい働き方」推進事業）			

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
「社員いきいき！元気な会社」宣言企業登録事業所数	目標値		990社	1,020社	1,064社
	実績値	970社	1,000社	1,044社	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○課題：令和5年度働きやすい職場環境づくり取組状況調査の結果を見ると、働き方改革や働きやすい職場環境づくりを積極的に捉えている事業所が大多数を占める一方、「雇用管理が煩雑になる」、「制度導入や運用にコストがかかる」等の消極的な回答もあることから、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりへの理解を深め、取組の一層の促進を図る必要があります。 ○今後の対応：引き続き、仕事と生活の両立支援や誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む県内企業の自主的な取組を促進します。					

4 中小企業と地域活性化

1 地域の特色を活かした地域活性化

(1) 地域資源を活用した新商品開発・事業活動の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業や農林漁業者との連携体が県産農林水産物や地域資源を活用した新商品・サービス等の開発及び販路開拓に取り組む際に要する費用の一部を助成します。	中小企業高付加価値化支援事業（地域資源の活用事業助成事業）	4,000	3,798	4,650
地域資源を活用した事業を行う中小企業と県産農林水産物の加工や商品化のニーズを持つ農林漁業者等のマッチングを行うとともに、地域連携コーディネーターを配置し、中小企業等の新商品の企画・開発及び既存商品の改良に関するアドバイス等を行い、地域のネットワークが一体となって取り組む農商工連携を支援します。	ちばのキラリ商品支援事業（ニーズマッチング支援）	20,000	19,982	18,000
中小企業が地域特性や資源を活用した商品を製造、販売するに当たり、認知度が高いチーバくんを活用した「ちばのキラリ」ロゴマークの使用を許諾することにより、商品の認知度向上や消費拡大を支援します。	「ちばのキラリ」ロゴマークの使用許諾	0	0	0

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
マッチングイベント及び地域連携コーディネーター等によるマッチング件数	目標値		150件	150件	150件
	実績値	165件	192件	232件	
【課題と今後の対応】 R 6⇒R 7 ○引き続き、マッチングによる商品開発・改良を促すためのイベントの開催及び地域連携コーディネーターの配置等を行い、マッチング支援を行います。					

4 中小企業と地域活性化

1 地域の特色を活かした地域活性化

(2) 観光振興を通じた地域活性化

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
国内外の観光客の多様な価値観やニーズに対応した付加価値の高いサービスの提供を図れるよう、多くの観光客が利用するトイレ等の整備を通じて、魅力あふれる観光地を構築します。	観光地魅力アップ整備事業	100,000	11,735	80,000
	外国語SNSを活用した観光情報発信強化事業	9,800	9,800	9,800
	ウェブサイトによる観光地の安全・安心情報発信事業（外国語）	19,140	19,140	19,140
大規模な国際会議や展示会などのMICE誘致に当たっては、会場周辺や県内観光地において飲食店や宿泊施設等への波及効果が高まるよう、市町村や関係事業者と連携し、アフターMICEの魅力向上にも取り組みます。	（公財）ちば国際コンベンションビューロー事業費補助金	27,402	26,750	
	MICE誘致促進事業	96,037	96,037	131,242

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
県観光WEBサイトアクセス件数	目標値		5,000,000回	4,400,000回	9,000,000回
	実績値	4,471,245回	4,643,512回	8,212,586回	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○スマートフォン等でいつでも情報を収集できる昨今においてWEBサイトのアクセス件数を増やすためには観光客のニーズに沿ったタイムリーな情報発信を行うことが重要であり、引き続き観光ホームページの管理・運営および特集コンテンツ作成を充実させることで本県の認知度向上および誘客促進を目指します。					

4 中小企業と地域活性化

2 地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

(1) 地域と連携した商店街の活性化

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
「商店街活性化に向けた取組をしたいが、何から始めたらよいかわからない」という商店街に対して、課題の洗い出しや解決に向けた計画づくり、補助事業申請に係る支援などを行うコーディネーターを派遣します。	千葉県地域商業活性化事業（地域商業活性化コーディネーター派遣事業）	4,500	1,932	4,500
次代を担う若手事業者の育成に向けた講座の開催やネットワークづくりへの支援を通じて、商店街活動の活性化を図り、地域の商業機能を確保します。	商店街若手リーダー養成事業	1,700	1,640	1,700
商店街の振興に向けて、意欲的に取り組んでいる商店街を表彰することで、地域商業の活性化への取組を促進します。	千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」	131	113	223

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
地域商業活性化コーディネーター派遣回数	目標値		40回	40回	40回
	実績値	34回	43回	52回	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○各商店街の課題を具体化し、その解決に向けた取り組みを支援していくため、県の事業をより一層周知し活用を促していく必要があります。 ○引き続き、関係団体に対し、県事業の周知・情報提供に努め、利用を促すことで、商店街による地域経済の活性化に向けた取組を支援していきます。					

4 中小企業と地域活性化

2 地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

(2) 企業誘致の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
企業誘致セミナーの開催などにより、本県の立地優位性などの魅力を発信し、県内への企業立地を促進するとともに、立地企業補助金や地域未来投資促進法、地域再生法等に基づく支援策等の周知を図るなど、中小企業の立地・成長を支援します。	戦略的企業誘致推進事業（誘致トップセミナーの開催等）	24,750	24,492	25,000
空き公共施設を有効活用した企業誘致を推進するため、空き公共施設等の活用に関心のある企業の発掘や市町村と企業のマッチングを促進します。	空き公共施設等を活用した企業誘致促進事業	6,000	5,995	6,000

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
企業訪問件数	目標値		600件	600件	2,000件
	実績値	764件	950件	2,119件	
【課題と今後の対応】R 6⇒R 7 ○本県への更なる企業立地を促進するため、今後需要の見込まれる成長分野に注視しつつ、最新の企業の投資動向を把握したうえで、効果的な誘致活動に取り組むことが必要。そのため、県内へ立地意向のある企業との打合せ・相談等を継続的に実施することで企業の動向を適宜適切に把握するとともに、補助内容を拡充した立地企業補助金も活用しながら、誘致活動を行う。 ○少子高齢化や人口減少により立地が進みにくい地域での市町村と連携した空き公共施設への誘致など、地域の実情に応じた企業誘致の取組が必要。そのため、空き公共施設のこれまでの活用事例や魅力などをPRすることにより、進出意向を有する企業や活用可能施設の新規発掘に取り組むとともに、企業と施設を有する市町村のマッチングの場を創出し、着実な企業進出に繋げる。					

4 中小企業と地域活性化

2 地域づくり・まちづくりと連携した中小企業の活性化

(3) 多様な主体の連携による地域課題解決の促進

○事業抜粋

単位：千円

取組の基本方向	事業名	R 6		R 7
		予算額	決算額	予算額
中小企業や大学等が、革新的なアイデアや先端技術、新たなビジネスモデル等を活用し、地域課題の解決等を目的として行う実証実験や社会実装を支援するため、実証実験ワンストップ窓口を設置し、実施場所となる市町村等とのマッチングを行います。	地域産業創出型実証実験促進事業	51,200	49,125	51,200

○補助指標（アウトプット）

補助指標（アウトプット）	指標	R 4	R 5	R 6	R 7
企業と企業・市町村等とのマッチング件数	目標値		15件	15件	10件
	実績値	13件	11件	8件	

【課題と今後の対応】 R 6⇒R 7

○実証実験ワンストップ窓口の周知を図るとともに、相談の申込みを電子申請で行うことができるようにする等、利用しやすい窓口の整備を図ります。

○優れた取組を行う中小企業や大学等を積極的に訪問し、ワンストップ窓口を通じて企業や市町村とのマッチングを支援します。